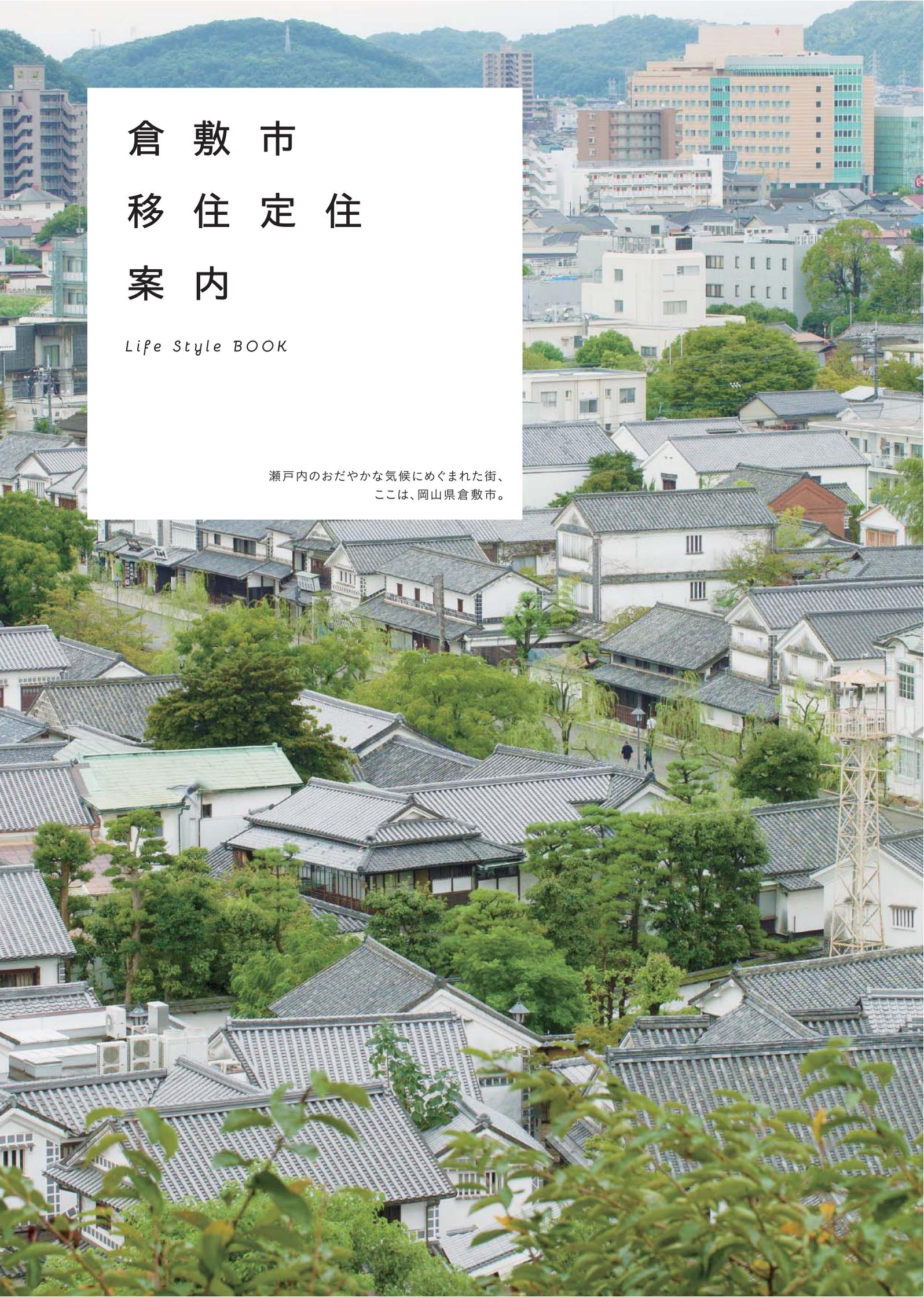


# 倉敷市 移住定住 案内

*Life Style BOOK*

瀬戸内のおだやかな気候にめぐまれた街、  
ここは、岡山県倉敷市。





災害が少なく、医療と文化の充実した町、  
倉敷。ここで新しい人生が始まりました。

From 千葉県

To 倉敷市羽島

ささのり まさのり  
笹川政法さん 妻・明子さん  
とよし ふみこ  
父・豊司さん 母・文子さん

職業：会社員 年代：30代  
世帯構成：夫婦・子3人  
※父母は別のマンションに住んでいます  
移住年月：2012年5月

### 移住を決めたきっかけ

東日本大震災が発生し、私たちが暮らしていた千葉県柏市も、被災地から数百キロ離れていましたが震災の余波がありました。安心して生活できる環境で子育てをしたいと、移住を考えるように。当時、民間の有志により、震災のため避難する人々に仮住まいを提供する情報サイトが開設されていて、選択肢のひとつに倉敷市がありました。実際に借り暮らしをしてみると、地域の人々が温かく受け入れてくれて、しかも、原発が近くになく、災害の少ない地理条件に、ここなら安心して暮らしていけると思い、家族みんなで移住することを決めました。



空き家を生かし、風情ある港町・  
下津井ならではの移住生活を。

From 愛知県

To 倉敷市児島

やまぐち しんざく きよみ  
山口晋作さん 妻・聖美さん

職業：建築家  
年代：40代  
世帯構成：夫婦・子2人  
移住年月：2008年6月

### 移住を決めたきっかけ

僕の生まれた倉敷市児島下津井は、江戸時代に貿易港として栄えた歴史ある港町です。海が近くにあるこの町が僕は大好き。愛知県の大学に進学はしましたが、地元に戻ってくるつもりでした。卒業後に就職したのは、倉敷美観地区にある建築事務所。仕事の都合上、市内中心部に暮らしていたのですが、結婚した妻も同郷で、二人とも自分が生まれ育った土地で子どもを育てたい思いがありました。義父が以前働いていた下津井の近くにある繊維工房が空き家になったままと知り、仕事の独立を機に、そこをリフォームして事務所兼住居にしました。



求めていたのは「人間らしい生活」。  
温かい人に囲まれた、充実した毎日。

From 大阪府

To 倉敷市船穂町

まつい かずのり  
松井一智さん 妻・まどかさん

職業：ブドウ農家  
年代：30代  
世帯構成：夫婦  
移住年月：2009年4月

### 移住を決めたきっかけ

倉敷市児島出身なのですが、フランス料理のシェフを目指し大阪市の店へ就職。料理とワインの勉強をするためフランスへ留学もし、現地のワインナーで働く機会もありました。自然に向き合う農業は「人間らしい生き方」だと実感。日本に戻り、深夜まで働く生活を続けるうちに、農家として自然な暮らしを送りたいと考えようになりました。そして、マスカット・オブ・アレキサンドリアの一大産地であり、研修体制が整っている倉敷市船穂町への移住を決意。収入が安定する就農5年後まで「青年就農給付金」が支給されるのも心強かったです。



## 現在の生活について

倉敷市中心部に世帯で別れて生活しています。主人は新しい仕事を見つけ、私も同じ境遇の方の支えになれたらと、被災者を支援する市民団体「よりはぐプロジェクト」の一員として活動中。父は倉敷美観地区のボランティアガイドを勤め、母は子育て支援に参加と、それぞれに、新しい生きがいを見つけて充実した生活を送っています。また倉敷市は24時間診察してくれる小児科があったり、美術館や文化施設が児童を受け入れ、子どもの頃から本物の文化に触れる教育が根付いていたり、子育ての環境が整っているのも大きな魅力です。

1ヵ月の生活費	
☀ 光熱水費	— ￥25,000
🍴 食費	— ￥50,000
📶 通信費	— ￥25,000
🚗 自動車／交通費 (自動車ガソリン代含む)	— ￥10,000

3人の育ち盛りを抱える笹川一家は、「体作りの基本となる食事にはこだわりたい」と、食費は惜しまないそう。米や野菜、果物から調味料まで、生産者がこだわって作ったものを選び購入している。

## 子育て環境



「子育てするなら倉敷でと言われるまち」を目指し、全小中学校へのスクールカウンセラーの配置や小学1年生の全学級への支援員の配置など、学習環境や幼児教育・保育環境の充実に向け様々な取り組みを行っています。



## 現在の生活について

本職である建築業の傍ら、下津井地区にある空き家に移住を促すプロジェクトを展開しています。きっかけは、地元の名家が残した美術館を再利用し、2015年4月、岡山にゆかりのあるアーティストの表現の場として「吹上(ふきあげ)美術館」を立ち上げたこと。このように空き家を活かして、町を活性化していきたい。昔ながらの港町で不便さもありますが、ここでうまく暮らす知恵と、心遣いが育まれています。物や情報の溢れた現代社会は、便利のようで、不必要なものまで抱えてしまいがち。この町なら、シンプルで心地良い生活が送れますよ。

1ヵ月の生活費	
☀ 光熱水費	— ￥13,500
🍴 食費	— ￥40,000
📶 通信費	— ￥14,000
🚗 自動車／交通費 (自動車ガソリン代含む)	— ￥22,500

山口さんは空き家を買取り、オール電化にリフォーム。もともとあった井戸も使えるため、光熱水費がかなり節約されている。また残されていた家具もそのまま使い、あるものを活かすことで無駄な出費を押さえている。

## 医療環境



市内には、高度な医療サービスを提供できる三次救急指定病院が2か所あり、広域の救急医療を担うドクターヘリ事業も実施しています。全国的にも非常に恵まれた医療環境にあり、子育て世代からシニア世代まで安心して暮らすことができます。



## 移住を検討されている方へのメッセージ

日々実感しているのは、船穂町の住民は「人がいい」。このあたりは60代、70代の農家が多く、昔からこの土地に住んでいる方ばかり。30代の新規就農者は、僕たちを含めて5世帯しかいないので、うまく馴染めるか心配でした。でも、実際に住み始めてみると、とても温かく受け入れてもらえたんです。近所の野菜農家の方たちがいろいろな作物を届けてくれたり、近所の家長が集まる「おかんき」などの風習も、「無理しなくていいよ」とできる範囲での参加を促してくれたり、おいしい野菜を毎日いただきながら、伸び伸び暮らしています。

1ヵ月の生活費	
🏠 家賃	— ￥28,000
☀ 光熱水費	— ￥20,000
🍴 食費	— ￥20,000
📶 通信費	— ￥20,000
🚗 自動車／交通費 (自動車ガソリン代含む)	— ￥10,000

住まいは一戸建ての借家で離れや倉庫もあり、出荷作業もできる十分な広さ。築年数は経っているが、使い勝手のよさを考えると破格の家賃だ。近所の方から野菜を分けてもらえるため、食費は大幅に節約できているそう。

## 買い物環境



大型ショッピングセンター、中四国最大級のアウトレットモールをはじめ、数多くの商業施設が立地しているため、買い物に不自由することはありません。また、各地域に定期的開催される朝市があり、豊富な農産物や新鮮な魚介類を購入することができます。



## “暮らしやすい都市機能”と“恵まれた自然環境”が共存 多種多様な魅力を包括し、進化し続ける都市

全国的に有名な観光地である一方、西日本有数の工業都市でもある倉敷市。ジーンズや学生服などの繊維産業の他、農業、漁業もさかんです。

一般病床数が千を超える大規模な病院が複数立地する“恵まれた医療環境”や中四国最大級のアウトレットモールをはじめ数多くの商業施設が立地する“充実した買い物環境”、市内に高速道路のICを4か所、JRの駅を7駅(うち新幹線駅が1駅)有する“高い交通利便性”など、バランスのよい都市機能は倉敷市の大きな特徴です。

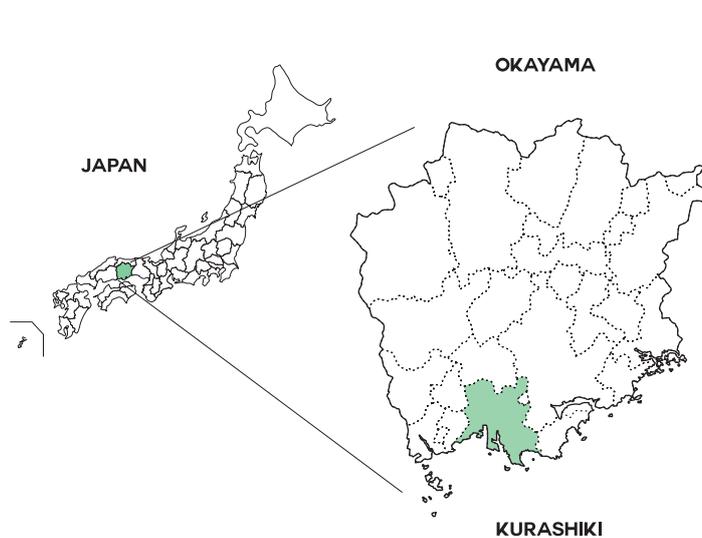
自然環境は、温暖な瀬戸内式気候で年間を通じて天候や湿度は安定しています。降水日数が(梅雨を除く)少ない一方、1級河川である高梁川の豊富な水源により水不足になることはほとんどありません。地震や台風などの自然災害が少ないことも特徴のひとつです。

### 基本データ

(平成27年10月1日現在)

人口	483,780人	診療所	346院	認定こども園	4園
世帯	203,950世帯	事業所	18,612事業所	小学校	64校
平均気温	15.5°C	図書館	6館	中学校	28校
路線バス	52系統	保育園	93園	高校	20校
病院	37院	幼稚園	68園	大学等	11校

### アクセス



#### 新幹線・電車でお越しの場合

各地より新幹線でJR岡山駅まで(のぞみ最速)  
 東京 → JR岡山駅: 約3時間20分  
 名古屋 → JR岡山駅: 約1時間40分  
 新大阪 → JR岡山駅: 約50分  
 博多 → JR岡山駅: 約1時間45分  
 JR岡山駅からJR倉敷駅まで山陽本線または伯備線で約15分

#### 高速バスでお越しの場合

各地よりJR倉敷駅  
 東京 → JR倉敷駅: 約10時間  
 名古屋 → JR倉敷駅: 約6時間  
 大阪 → JR倉敷駅: 約4時間10分  
 博多 → JR倉敷駅: 約8時間

#### 飛行機でお越しの場合

各地より岡山空港まで  
 羽田 → 岡山空港: 約1時間15分  
 新千歳 → 岡山空港: 約1時間50分  
 那覇 → 岡山空港: 約1時間55分  
 岡山空港からJR倉敷駅まで空港連絡リムジンバスで約35分

### 行政からの移住支援

#### 【結婚・子育て】

■子ども医療費助成制度  
 小学校卒業までの子どもの医療費を全額助成します。  
 (入院は中学校卒業まで全額助成)

■特定不妊治療支援事業  
 体外受精及び顕微授精の費用を一部助成します。また、男性の特定不妊治療の費用に対しても一部助成します。

#### 【就業】

■農林漁業就業奨励金支給事業  
 新たに農林漁業に従事する就業者に、奨励金を交付します。

■就農促進トータルサポート事業  
 新規就農者の確保育成を目指し、支援を行います。

■農業体験研修・農業実務研修制度  
 マスカット・スイートピー・モモの新規就農研修を実施しています。

■くらしき創業サポートセンター  
 創業や起業家支援施設入居などの相談ができます。

#### 【住宅】

■倉敷・高梁川流域お試し住宅の提供  
 流域10市町に移住を検討されている方が利用できます。

1K(1室3名まで)、3泊以上3か月まで、  
1泊1,000円

■住まい探しの支援サービス  
 岡山県宅地建設取引業協会、岡山県不動産協会からの情報をもとに住まいの情報を提供します。

